



2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月31日

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所 東
コード番号 5280 URL <https://www.yoshicon.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田尚洋
問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 鶴飼誠司 (TEL) 054-205-6363
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	13,347	68.3	1,773	792.7	1,894	658.3	1,242	841.6
2025年3月期中間期	7,930	13.7	198	△50.2	249	△50.6	131	△58.9

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 1,362百万円(—%) 2025年3月期中間期 △123百万円(—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	176.26	—
2025年3月期中間期	18.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	44,732	28,683	63.5
2025年3月期	44,312	27,684	61.9

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 28,421百万円 2025年3月期 27,439百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	9.2	5,000	6.9	5,000	6.1	3,200	6.0	451.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	8,030,248株	2025年3月期	8,030,248株
2026年3月期中間期	936,442株	2025年3月期	1,007,557株
2026年3月期中間期	7,047,654株	2025年3月期中間期	7,119,408株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進み景気は回復傾向にあるものの、自民党総裁選の行方や資源・エネルギー価格の高騰など、先行きが不透明な状況で推移いたしました。また海外経済におきましても、中東情勢や長期化するウクライナ情勢の影響に加えて米国の関税政策の影響もあり、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

このような環境下において当社グループの不動産事業分野では、新規分譲マンションの販売及び企業誘致や宅地造成などの積極的な提案営業を継続してまいりました。また、不動産証券化事業への取組み強化として、上場不動産投資法人に向けての収益不動産の開発・獲得・供給を積極的に行ってまいりました。

建設土木業界に属するマテリアル事業分野では、工場設備を有しないファブレスの考えを基礎とし、製品企画などを強みとする営業活動を実施してまいりました。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は133億47百万円(前年同期比68.3%増)、営業利益は17億73百万円(前年同期比792.7%増)、経常利益は18億94百万円(前年同期比658.3%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は12億42百万円(前年同期比841.6%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、在庫分譲マンションの引渡しがあり、増収増益となりました。この結果、売上高は2億87百万円(前年同期比-)、セグメント利益(営業利益)は24百万円(前年同期比-)となりました。

②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、大型商業物件の引渡しもあり、増収増益となりました。この結果、売上高は88億16百万円(前年同期比38.6%増)、セグメント利益(営業利益)は14億43百万円(前年同期比282.6%増)となりました。

③賃貸・管理等事業

賃貸・管理等事業におきましては、請負工事売上の増加により、増収増益となりました。この結果、売上高は38億35百万円(前年同期比199.0%増)、セグメント利益(営業利益)は7億44百万円(前年同期比191.9%増)となりました。

④マテリアル事業

マテリアル事業におきましては、利益幅が比較的薄い製品の取扱増により、増収減益となりました。この結果、売上高は3億85百万円(前年同期比49.9%増)、セグメント利益(営業利益)は5百万円(前年同期比23.6%減)となりました。

⑤その他

その他事業におきましては、保険代理店手数料の減少により、減収減益となりました。この結果、売上高は23百万円(前年同期比25.3%減)、セグメント利益(営業利益)は13百万円(前年同期比49.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末における総資産は447億32百万円(前連結会計年度比0.9%増)となりました。

流動資産は、信託販売用不動産などが減少したものの、販売用不動産などが増加したことにより、388億3百万円(前連結会計年度比0.3%増)となりました。固定資産は、投資有価証券などが増加したものの、建物及び構築物などが減少したことにより、59億28百万円(前連結会計年度比5.2%増)となりました。

(負債)

流動負債は、短期借入金などが増加したものの、支払手形及び買掛金などが減少したことにより、148億97百万円(前連結会計年度比1.7%減)となりました。固定負債は、長期借入金などが減少したことにより、11億51百万円(前連結会計年度比21.6%減)となりました。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は286億83百万円(前連結会計年度比3.6%増)となりました。

(自己資本比率)

当中間連結会計期間末における自己資本比率は63.5%(前連結会計年度比1.6ポイント増)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、22億19百万円(前年同期比18.8%増)となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前中間純利益(18億96百万円)や前受金の増加(7億26百万円)などによる資金調達に対し、仕入債務の減少(△40億64百万円)や法人税等の支払額(△8億42百万円)などにより支出した結果、営業活動により支出した資金は38億7百万円(前年同期は45億77百万円の支出)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資有価証券の売却による収入(2億60百万円)などによる資金調達に対し、投資有価証券の取得(△3億58百万円)などにより支出した結果、投資活動により支出した資金は1億14百万円(前年同期は97百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額(△5億25百万円)などによる支出に対し、短期借入金の純増額(34億13百万円)による資金調達の結果、財務活動により得られた資金は28億26百万円(前年同期は50億7百万円の収入)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期連結業績予想につきましては、前回発表予想を据え置くことといたします。詳細につきましては、本日発表の「2026年3月期第2四半期(中間期)連結会計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,514,675	2,419,157
受取手形、売掛金及び契約資産	1,012,652	1,939,364
販売用不動産	28,526,855	33,543,622
信託販売用不動産	4,447,612	—
未成工事支出金	8,737	95
その他	1,173,043	913,855
貸倒引当金	△7,703	△12,857
流動資産合計	38,675,872	38,803,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	529,721	476,800
土地	1,248,035	1,247,450
その他(純額)	52,854	45,650
有形固定資産合計	1,830,611	1,769,901
無形固定資産	29,934	28,613
投資その他の資産		
投資有価証券	2,985,654	3,340,419
繰延税金資産	300,269	293,392
その他	571,927	583,742
貸倒引当金	△81,920	△87,258
投資その他の資産合計	3,775,931	4,130,296
固定資産合計	5,636,477	5,928,811
資産合計	44,312,349	44,732,048
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,678,449	613,702
短期借入金	7,323,332	10,736,664
1年内返済予定の長期借入金	47,304	47,304
未払法人税等	857,903	700,538
賞与引当金	45,432	49,903
役員賞与引当金	200,000	—
その他	2,006,473	2,749,789
流動負債合計	15,158,894	14,897,902
固定負債		
長期借入金	514,670	491,018
その他	953,967	660,009
固定負債合計	1,468,637	1,151,027
負債合計	16,627,531	16,048,929

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,689,672	3,798,554
利益剰余金	24,522,613	25,238,108
自己株式	△997,312	△943,710
株主資本合計	27,314,974	28,192,952
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	124,659	228,468
その他の包括利益累計額合計	124,659	228,468
非支配株主持分	245,183	261,698
純資産合計	27,684,817	28,683,118
負債純資産合計	44,312,349	44,732,048

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	7,930,989	13,347,436
売上原価	6,368,167	10,390,819
売上総利益	1,562,821	2,956,616
販売費及び一般管理費	1,364,202	1,183,603
営業利益	198,619	1,773,013
営業外収益		
受取利息	117	1,703
受取配当金	75,734	87,045
仕入割引	2,802	1,151
投資有価証券売却益	—	98,136
不動産取得税還付金	3,681	1,606
受取手数料	1,011	980
その他	3,430	4,417
営業外収益合計	86,777	195,042
営業外費用		
支払利息	34,897	68,162
休止固定資産減価償却費	369	12
その他	350	5,694
営業外費用合計	35,617	73,869
経常利益	249,779	1,894,185
特別利益		
固定資産売却益	1,243	2,550
特別利益合計	1,243	2,550
特別損失		
固定資産除却損	5,714	—
特別損失合計	5,714	—
税金等調整前中間純利益	245,309	1,896,735
法人税、住民税及び事業税	27,323	686,335
法人税等調整額	78,207	△48,310
法人税等合計	105,531	638,024
中間純利益	139,777	1,258,711
非支配株主に帰属する中間純利益	7,856	16,514
親会社株主に帰属する中間純利益	131,921	1,242,196

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	139,777	1,258,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△263,476	103,808
その他の包括利益合計	△263,476	103,808
中間包括利益	△123,699	1,362,519
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△131,555	1,346,005
非支配株主に係る中間包括利益	7,856	16,514

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	245,309	1,896,735
減価償却費	35,226	37,375
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△98,136
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,254	10,491
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,299	4,471
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△200,000	△200,000
株式報酬費用	49,999	99,999
受取利息及び受取配当金	△75,851	△88,749
支払利息	34,897	68,162
固定資産売却損益(△は益)	△1,243	△2,550
固定資産除却損	5,714	—
休止固定資産減価償却費	369	12
売上債権の増減額(△は増加)	571,841	△926,711
棚卸資産の増減額(△は増加)	△5,109,591	△560,512
未収消費税等の増減額(△は増加)	149,460	△263,169
仕入債務の増減額(△は減少)	4,810	△4,064,746
未払金の増減額(△は減少)	784	158,016
未払消費税等の増減額(△は減少)	44,279	△126,076
前受金の増減額(△は減少)	828,962	726,943
預り金の増減額(△は減少)	△14,220	△8,714
その他	△18,248	359,769
小計	△3,438,947	△2,977,390
利息及び配当金の受取額	81,666	81,594
利息の支払額	△42,007	△69,096
法人税等の支払額	△1,177,858	△842,592
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,577,146	△3,807,484
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△74,678	△12,277
固定資産の売却による収入	12,188	3,135
投資有価証券の取得による支出	—	△358,305
投資有価証券の売却による収入	—	260,672
貸付金の回収による収入	1,500	—
その他	△36,370	△7,467
投資活動によるキャッシュ・フロー	△97,360	△114,242
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	5,338,600	3,413,332
長期借入れによる収入	347,000	—
長期借入金の返済による支出	△114,500	△23,652
自己株式の取得による支出	△173,615	△37,515
配当金の支払額	△390,057	△525,955
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,007,427	2,826,208
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	332,920	△1,095,517
現金及び現金同等物の期首残高	1,535,615	3,314,675
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,868,535	2,219,157

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社は、2025年5月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式19,300株の取得を行っており、当中間連結会計期間において、自己株式が37,515千円増加いたしました。

また、2025年7月11日開催の取締役会決議に基づき、2025年7月28日付で譲渡制限付株式報酬としての自己株式90,415株の処分を行っており、当中間連結会計期間において、資本剰余金が108,881千円増加、自己株式が91,116千円減少いたしました。

これらの結果、当中間連結会計期間末において資本剰余金は3,798,554千円、自己株式は943,710千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理等 事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	—	6,360,505	1,282,669	256,967	7,900,142	30,847	7,930,989
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	515,885	487,814	1,003,700	790	1,004,491
計	—	6,360,505	1,798,555	744,781	8,903,842	31,638	8,935,480
セグメント利益 又は損失(△)	△84,037	377,370	254,866	7,759	555,958	25,736	581,695

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	555,958
「その他」の区分の利益	25,736
セグメント間取引消去	△39,737
全社費用(注)	△343,338
中間連結損益計算書の営業利益	198,619

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理等 事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	287,483	8,816,356	3,835,474	385,091	13,324,405	23,030	13,347,436
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	1,226,134	459,231	1,685,366	1,256	1,686,622
計	287,483	8,816,356	5,061,609	844,323	15,009,772	24,286	15,034,058
セグメント利益	24,582	1,443,805	744,082	5,929	2,218,399	13,096	2,231,496

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,218,399
「その他」の区分の利益	13,096
セグメント間取引消去	△73,368
全社費用(注)	△385,114
中間連結損益計算書の営業利益	1,773,013

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。